

開講科目名／Course	英語Ⅱ－A 1	
ターム・学期／Term・Semester	2025年度／Academic Year 1 学期／First	
開講区分／semester offered	1 学期／First	
単位数／Credits	1.0	
学年／Year	2	
主担当教員／Main Instructor	宮内 信治	
担当教員名／Instructor	宮内 信治	
必修・選択 ／compulsory subject	必修	
講義形態 ／Class Type	講義	
授業回数	10	
科目の目的と概要	ギリシャ語、ラテン語などに起源をもつ英単語を、その語源を手掛かりに意味を理解し習得する。単語テストを行う。また、看護の原著論文要旨について文法を解説し、それに基づく和訳への翻訳演習を行う。1年次に引き続き、課題英文について暗唱Reviewを複数回行うとともに、英語多読用の読本を活用し、易しい英語で書かれたものをできるだけ多量に読むことで英文処理能力の迅速化を図る。	
到達目標	1. 学術的に使用される高度な英語語彙を同定できる。 2. 英語による看護原著論文要旨を文法解析（Parsing）できる。 3. 英語による看護原著論文要旨が解釈できる。	
DPとの対応	1.心豊かな人間性・倫理観、2.科学的思考力、5.地域性・国際性	
授業計画	01. 概説：教材紹介、講義の流れ、取り組み方 02. Chapter 3 - 1：人の性格を表す10の言葉 / Parsing 文 1 - 2 03. Chapter 3 - 2：self, otherとその派生語 / Parsing 文 3 - 4 04. Chapter 3 - 3：turn, loveとその派生語 / Parsing 文 5 - 6 05. Chapter 3 - 4：man, hate, marriageとその派生語 / Parsing 文 7 - 8 06. Chapter 4 - 1：医学を表す10の言葉 / Parsing 文 9 - 10 07. Chapter 4 - 2：内科、婦人科とその派生語 / Parsing 文 11 - 12 08. Chapter 4 - 3：小児科、皮膚科、眼科とその派生語 / Parsing 文 13 - 14 09. Chapter 4 - 4：整形外科、循環器科とその派生語 / Parsing 文 15 - 16 10. Chapter 4 - 5：神経科・精神科とその派生語 / Parsing 文 17 - 18	
その他の授業の工夫	原著は、ナースプラクティショナーを扱った比較的新しい文献を使用する。	
時間外学修	事前学修：教科書の講義予定部分について事前に未知の語句を調べる。原著の講義予定部分について事前に未知語句を調べ、文法解釈（Parsing）をする。（8h） 事後学修：教科書内で指定された語句を覚える。原著について、講義で確認した文法解釈をもとに指定された英文を日本語に翻訳し、提出する。（11h）	
評価方法と評価割合	期末筆記試験（50%）、単語テスト（20%）、英文暗唱Review（20%）、提出物（10%）で評価する。欠席・遅刻（早退）は減点する。欠席理由の如何にかかわらず、授業欠席3回にて成績評価レベルを一段階下げる。また欠席理由の如何にかかわらず、授業欠席4回にて試験の受験資格を失う。授業中における過度の居眠り、または授業進行妨害行為などは、教員の判断により、欠席扱いとする場合がある。授業への出席状況などは学生が自らの責任において把握管理すること。	
テキスト	Word Power Made Easy (Pocket Books)	
参考書		
履修する上で必要な要件	英語ⅠA-1、英語ⅠA-2の単位を取得していること。	
その他	授業後半の多読については基本的に評価に含めないが、学習内容の習得・達成を何らかの形で自主的に表現し提出したもの（書評、書籍紹介、感想など）は、評価対象として加点する場合がある。	
教員の実務経験	有・無	無
	内容	
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容		